

SUNDRED株式会社

弊社提供サービスのご紹介

SUNDRED株式会社

1. SUNDRED株式会社

2. 弊社提供サービス

1. 新産業の共創 | 新産業共創スタジオ Industry-Up Studio
2. 人材育成 | 越境型イノベーター人材「インタープレナー」育成
3. イノベーションの場 | リビングラボ開発・運営

3. 問い合わせ先

社会起点の理想でつながる、価値創造の新たなスタンダードを。
100の新産業の共創していくことから、価値創造の新たな仕組みを生み出していく



会社概要

サンドレッド
会社名 SUNDRED株式会社
代表 代表取締役CEO | Partner 留目 真伸
所在地 東京都港区北青山3-6-7 青山パラシオタワー11階
URL <https://sundred.co.jp/>
社名の由来 「SUN」×「HUNDRED」（100個の新産業を共創する）

代表取締役CEO | Partner 留目真伸 略歴

総合商社、戦略コンサルティング、外資系IT、日系製造業等にて要職を歴任。レノボ・ジャパン株式会社、NECパーソナルコンピュータ株式会社 元代表取締役社長。株式会社資生堂 元チーフストラテジーオフィサー。
2019年7月より新産業のエコシステムビルダーとしてSUNDREDの活動を開始。



SUNDRED株式会社の3つのポイント

01 事業を超える新産業の創出



ユビキタスヘルスケア産業、フォレストリバイタライズ産業など、**16の新産業**を創出し、VFR株式会社や株式会社さかなファームなどの**スタートアップも創出**。

02 多彩な人材ネットワーク



多種多様な領域の有識者・実践者のネットワークに加えて、これまでにインタープレナー5万人超（延べ）がプロジェクトに参加

03 新産業に関する様々な実績



新産業の実証の場である日本最大級のリビングラボ「ナスコンバレー」をはじめ、北海道・秋田・長野・滋賀・淡路島など全国10箇所での運営実績

経験豊富なメンバーの多彩なバックグラウンド、キャリア、ネットワークにより
強靱なプラットフォームを作り上げています



留目 真伸
代表取締役 CEO
兼 GM
(レノボ・ジャパン、
NECパーソナルコン
ピュータ元代表取締
役社長)



宮川 潤
取締役 CFO
兼 GM West
Region & MIRACLE



金子 智樹
取締役



住友 滋
取締役



関根 俊一
取締役



堀内 統彦
EVP, COO



深田 昌則
EVP, CVO (Chief
Visionary Officer)
/ CKO (Chief
Knowledge
Officer)



吉田 直樹
EVP, CSO (Chief
Strategy Officer)



上村 遥子
EVP, CIEO (Chief
Interpreneur
Engagement
Officer) 兼 Chief
Evangelist



横溝 良子
EVP, CPMO (Chief
Project
Management
Officer)



澤 芳樹
アドバイザー
(大阪警察病院 病院
長 / 大阪大学大学院
医学系研究科 特任教
授 / 大阪大学名誉教
授)



紺野 登
共同運営者
(多摩大学大学院
教授 / 慶應義塾大学
大学院SDM研究科
特別招聘教授 / 一般
社団法人Japan
Innovation
Network (JIN) 代
表理事)



村上 昌久
監査役



濱松 誠
チーフコミ
ュニティデ
ザイナー
(CCD)



光村 圭一郎
プログラム
監修



落合 絵美
PR



妹尾 ゆかり
チーフオブ
スタッフ



河野 七海
オペレーシ
ョンリード
/ PMO



堀内 恵悟
マーケティ
ングリード
/ PMO



神代 貴志
フューチャ
ーボードリ
ード / PMO



吉田 美里
PMO



八木澤 玲玖
PMO

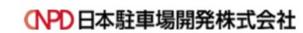
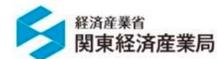


宮川 南奈
PMO



幡谷 拓弥
PMO

新産業のエコシステム共創を通じて
多くの大企業・大学などの事業創出・人材育成を支援



貴社の課題を解決する弊社提供サービス

新規事業の立ち上げに関して、以下のようなお悩みに直面していませんか？

企業の新規事業ご担当者様

新規事業を考え続けているが、自社の中だけで検討しているので**ありきたりのアイデアばかり**で社内の共感さえ得られない

自治体の地域活性ご担当者様

地域資産に溢れているにも関わらず、地方創生やスマートシティなどの**実証実験の場として選ばれず**、産業創造に至らない

大学の産学連携ご担当者様

学内に**多数のシーズがある**ものの企業との共同研究や社会実装に至らず**出口に困っている**



SUNDREDが
お悩みを
解決します



不安定で不確実、複雑な要因に満ち溢れるVUCA時代の現在、個社だけで新たな産業・事業を創造するには限界があります。

既存市場の枠組みを超えた「**新産業**」の創出に向けて、SUNDREDは**産学官民**のマルチステークホルダー発想で**対話・共創**を通じて**新たな成長軸・事業機会**を見出しながらエコシステム型の「新産業」の創出をご支援します。



SUNDRED「新産業・新事業・スタートアップのファクトリー」の提供サービス

01 新産業の共創

目的・アジェンダの共創からスタートアップの創出・育成まで

目的・アジェンダの共創

新産業プロジェクトの組成・推進

トリガーとなる新事業・スタートアップの創出・育成



02 人材育成

越境イノベーター人材「インタープレナー」の発掘・育成

未来志向で組織の枠を超えて新しい産業を創造する「**インタープレナー**」の育成



03 イノベーションの場づくり

リビングラボの開発・運営

新産業共創の社会課題解決と新産業共創の未来づくりの**実験場**を準備して事業化を加速支援



01 新産業の共創 02 人材育成 03 イノベーションの場 新産業共創スタジオ Industry-Up Studio

アカデミアと共同で開発した「新産業共創プロセス」をもとに
新産業のエコシステムの構築、トリガー事業の創出を推進



概要

産学官民の垣根を超えた対話による**目的共創**を通じて多くのインタープレナーたちの共感軸をもとに**新産業のアジェンダ**を形成。

新産業のエコシステムの共創と合わせて、トリガーとなる**新事業・スタートアップ**の創出を伴走支援します。

Process SUNDRED独自開発による新産業共創プロセス

Phase1 | オープンな対話を通じた仮説の共創

01 目的の共創



プロジェクトのゴールとなり得る**目的をオープンな対話の場を通じて共創**します。

02 チームの組成



新産業プロジェクトを自分ごととして推進する「勇者」をあぶり出し、賢者・戦士・魔法使い等を含めた**クエストチーム**を組成する。

03 エコシステム仮説の共創



クエストチームを中心に**新産業のエコシステムの仮説**を共創する。

Phase2 | 仮説を実現するためのプロジェクト推進

04 共創プロジェクトのキックオフ



エコシステムの構成要素となる企業等を集め、共創プロジェクトを設計し、**仮説の詳細化**を進めていく。

05 「トリガー事業」の創出・育成



エコシステム構築にあたって**最初に立ち上げていくべき事業（トリガー事業）**を特定し、事業の創出・育成を行う。

06 エコシステム構築の加速



トリガー事業の加速を支援するとともに、共創による**エコシステムの構築**を各社の事業推進を通じて加速。

Results 実績

プロジェクトに参加する
インタープレナー

50,000人越 (延べ)



共創された
新産業アジェンダ

16の新産業



新事業・スタートアップ
企業価値創出

500億円



SUNDREDの活動に集う多様なセクターのインタープレナーたちが**Future Board®**を活用して対話
120回を超える実績・参加者3600名超 (延べ) を通じて様々な新産業のアジェンダやエコシステムのコンセプトを共創



Case 事例
 イベント開催
120回超
 参加者
3600名超

※2024年6月時点 ※延べ人数



誰もがなり得る
 摂食障害



創造性を刺激する
 森林活用の未来



α世代とつくる
 メタバース産業



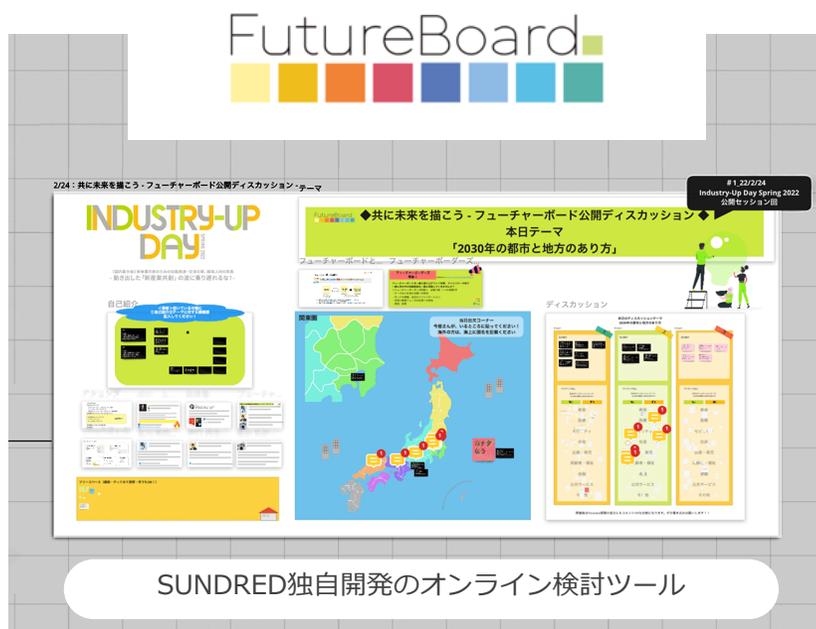
バイオエコノミー社会を
 展望する



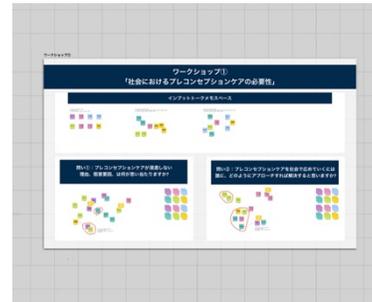
理想の市民参加型社会の
 ビジョン



自然・生態系と“自分”をつなぐ
 価値循環モデル



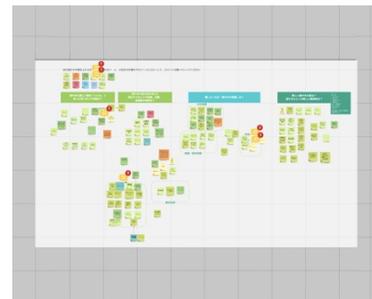
SUNDRED独自開発のオンライン検討ツール



case 01 事業アイデアの元となるアジェンダの形成
 北海道大学COI-NEXT主催
 未来志向の対話型イベント「emmy fes」



登壇者・聴講者の区分けの無い新しいタイプの対話型イベント。
 北海道大学COI-NEXTのテーマである「**こころとカラダのライフデザイン共創拠点**」の構築に向けて、世代・性別・セクターを越えた多様な参加者同士の対話を通じて「実現すべき未来」のイメージの共創を促進しました。



case 02 共創を推進する初期チームの組成
 フォレストリバイタライズ産業の
 エコシステム仮説に関する対話イベント



新しい産業を立ち上げる上で必要になってくるのが仲間づくりとエコシステム仮説の共創。有志3人が立ち上がり、**森林に対する具体的な課題や理想の未来**を様々な方との対話を通して新産業の立ち上げを進めています。

対話による目的共創を通じて多くのインタープレナーたちの共感軸をもとに**新産業のアジェンダを形成**
 新産業のアジェンダから**新事業・スタートアップ**が続々と誕生しています



Category 新産業カテゴリの実績（一部）



ユビキタスヘルスケア産業

医師不足、都市への人口集中、医療費負担、…
 偏在化している医療をデータ活用とIoTで地方部や
 新興国まで高度医療を普遍化する。



フィッシュファーム産業

水産資源の減少や世界的なタンパク質クライシスが
 叫ばれる中、「陸上養殖」の領域で日本の食文化と
 テクノロジーを活用し、世界に貢献



ハピネスキャピタル産業

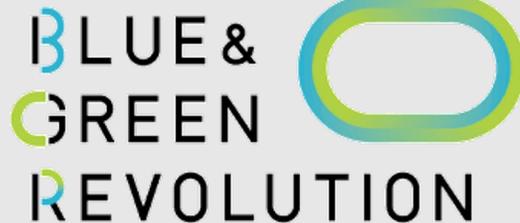
人のハピネス度を様々な方法で測定し、行動、
 食、医療、健康、生産性など、複数のデータを組
 み合わせることでHappiness Drivenな世界を共創。



フォレストリバイタライズ産業

森に関わる多様な人々が繋がり合うことで、時間
 と空間を越えた新たな価値循環のエコシステムを
 形成し、森と人々が共に繁栄する世界を共創。

Case コンソーシアム・コミュニティ例



琉球大学

農水一体型サステイナブル陸上養殖共創コンソーシアム
 (通称: 農水コンソーシアム)

研究開発課題

1. 海洋生物と養殖システム
2. 農水一体型システム
3. 再生可能エネルギー
4. **スマート陸上養殖**
5. 陸上養殖システム開発
6. ビジネスモデル開発



新産業アジェンダから
 誕生した
 新事業・スタートアップ
 (一部)

ユビキタスヘルスケア産業
 パーソナルデータ産業



フライング
 ロボティクス産業



フォレスト
 リバイタライズ産業



その他
 多数

グローバルな社会課題を起点に、未来志向であるべき社会を構想し、
組織の枠を超えて産業を創造する「インタープレナー」を育成するための全5日の実践型プログラム



概要

インタープレナーとは、社会の変化や課題に敏感に反応し、自分の意思で新しい目的の共創や実現のためのプロジェクトに参加し、それぞれが動かせる社会の中のアセットを自ら動かし、「社会人」として社会において価値創造を行っていく個人をいいます。

SUNDREDでは、組織の枠を超えて産業を創造する「インタープレナー」を育成するための全5日のワークショップ・実践型プログラム「Beyond Boundaries」を提供しています。

※共通プログラムの他、**個社向け・地域向けのカスタマイズ**もお受けしております

POINT

01 独自開発の「インタープレナー・コンピテンシー・モデル」



業界横断で人を巻き込んで新産業を共創する人材育成のモデルをアカデミアの研究とプロジェクトでの実践・検証を通じて独自開発しました

02 グローバル・アジェンダを自分事化



サーキュラーエコノミーや日常・地域課題などの社会課題を理解し、視座を高め、視野を広げることでスケールの大きな構想を描けるようになります。

03 未来創造思考法



「自分事」から挑戦的な未来を描き、未来の課題を創造する「スペキュラティブ・デザイン」を活用し、新産業を自ら構想する力を習得できます。

04 実践を継続する仕組み



組織に戻った後、日常業務に忙殺されて成果を活かせないことがないように、期間中にコミュニティ構築に取り組むなど共創活動の具体的な一歩を踏み出します

Results 実績

インタープレナー

2500名以上

※インタープレナーコミュニティ参加者



Industry-Up カンファレンス参加者

3000名超

※SUNDRED主催イベント



受講生

100名超

※インタープレナー育成プログラム受講者



受講満足度

88%





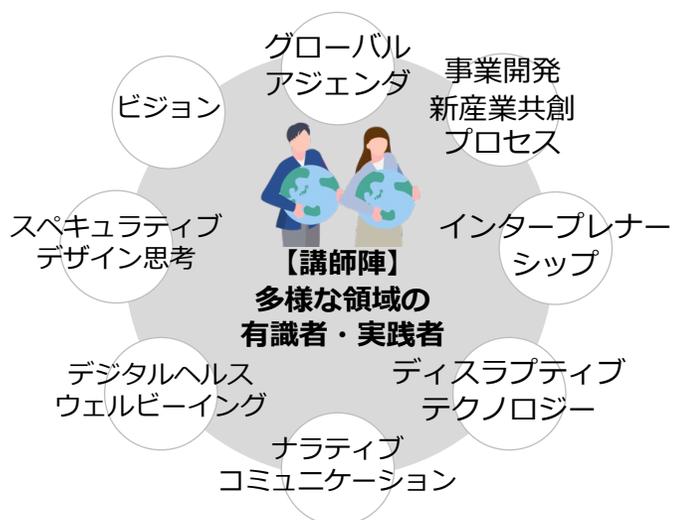
それぞれの領域で活躍中の講師陣からのインプットと伴走支援

全5日のワークショップ・実践型プログラムを通じて**新産業創造シナリオを構想**して、実践の第一歩を踏み出します

Schedule 全5日間のプログラム



Instructor 講師陣



Scene 受講風景



入山 章栄

インタープレナー協会 理事
 早稲田大学大学院経営管理研究科
 早稲田大学ビジネススクール教授

2024年4月
 越境・共創型イノベーター人材である
 インタープレナー人材の普及を目的に
「一般社団法人インタープレナー協会」を設立

これからは複数の産業や分野を往復し、そこに結節点を見出し、新しい産業を作り出す、「**インタープレナー**」の時代です。そもそも「産業」「業界」は概念ではありません。長いあいだ私たちは、この概念にとらわれ続けてきました。しかし、シュンペーターが新結合の名前で述べたように、イノベーションは離れた知と知の新しい組み合わせで生まれます。したがって、**企業の垣根だけでなく、産業や業界の垣根をこえて知を組み合わせることで、大きなイノベーションを産む**のです。そして、それは**新しい産業を生み出す**でしょう。



コレクティブな活動を通じてインパクトを実現する場づくり

地域を軸に理想の未来社会を共に描き、共創プロジェクトを通じてそれを実現していく持続的な仕組みを構築



概要

リビングラボとは特定の地域を軸に多様なセクターのインタープレナー（共創人材）が集い、実現したい未来のイメージや、解決すべき社会課題を共有し、関連する知見や技術・ノウハウ、ソリューションを集約し、新たな結合（イノベーション）を構想・実証・実装することによって地域や社会の活性化を推進していくための仕組みです。**具体的な課題に向き合いながらイノベーションの実装と検証**を進め、新たな知識創造を行っていきます。

LIVING LAB

POINT

01 多様なセクターのインタープレナーによるオープンな対話



自治体・企業・大学・生活者など多様なセクターのインタープレナーとオープンな対話を行い、実現したい未来のための**アジェンダ**（大目的・中目的・小目的）の共創からスタートします。

02 アジェンダ、コミュニティ、プロジェクト（ACP）の構造化



ワークショップ等を通じて、**実現したい未来のためのアジェンダ、共感軸でつながるインタープレナーのコミュニティ、早期に取り組んでいくトリガー・プロジェクト群**を取り揃えていきます。

03 持続可能な活動体としてのリビングラボを組成し、プロジェクトを具体的に推進



「リビングラボ共創プロセス」をもとにリビングラボを組成、プロジェクトを具体的に推進しながら、**ビジネスのレバーも活用し、持続可能な活動体として発展的に運営**を行っていきます。



Results 実績

SUNDREDが関わるリビングラボ

10箇所



日本最大規模のリビングラボ ナスコンバレー

東京ドーム **170**個分



ナスコンバレー協議会 パートナー数

80社超



2021年10月 栃木県那須地域に国内最大級のリビングラボ「ナスコンバレー」を設立
 産官学民の多様なステークホルダーのコレクティブな活動を通じてインパクトを創出していく取り組みが拡大中



Case イノベーションを社会実装する国内最大規模のリビングラボ
ナスコンバレー NasuconValley

Feature ナスコンバレーの特徴

都心から1時間の好立地なリビングラボ
 典型的な地域課題、豊かな自然・地域資産、活気あるコミュニティなどのポテンシャル

国内最大規模の広大な実証実験フィールド
 東京ドーム170個分の広大な私有地（別荘地）を活用し様々な実証実験が可能

大自然の中でのワーケーション
 別荘・コテージを活用した充実したワーケーション体験。新しい発想や構想が湧き出てくることを実証済



History ナスコンバレー設立からこれまでの活動

- 2020年 経産省事業「越境人材（インタープレナー）を中核とした新産業共創エコシステム構築事業」をもとに地域内外の多様なセクターのインタープレナーを集めて立ち上げを開始
- 2021年10月 一般社団法人「ナスコンバレー協議会」を設立。ナスコンバレー設立記念イベントとあわせて日本最大のスタートアップイベントIVS2021 NASUを開催
- 毎月ミーティング/ワークショップを開催。地域の課題、自治体の施策、企業・スタートアップのソリューション、アカデミアの研究などを掛け合わせてプロジェクトを連続的に創出



Project ナスコンバレーで実装中・事業化済のプロジェクトの例（現在約50個のプロジェクトを推進中）



【移動・交通】 自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスの実証を開始



【空家再生・活用】 ドローン等のデジタル技術活用による空き家調査と空き家のリノベーション、利活用促進



【廃校活用】 廃校（旧大沢小学校）のリノベーションとナスコンバレーの拠点としての利活用



【ヘルスケア・介護】 医療&福祉DXを活用した全世代ケアラーのヘルスケアイティを目指す地域共創拠点



【観光】 那須町観光協会のDMO登録、および高付加価値・次世代観光地構想



【グリーン電力】 別荘地造成・森林保全活動から生じる間伐材を活用したバイオマス発電



【スマート農業・食】 環境保全型のスマート農業・酪農とローカルガストロノミー、ガストロノミーツーリズムの促進



【教育】 栃木県の全中学校153校にナスコンバレーの取り組みの冊子を配布・講義を実施



【アカデミア・研究】 日本学術会議若手アカデミーと「未来実装学アカデミー」の開設を推進



【ネイチャーポジティブ】 那珂川水系を中心とした「ネイチャーガバナンス」プロジェクトを構想・推進

Future ナスコンバレーの今後の展望

- 2024年9月時点で80社以上の会員組織が登録し、年間事務局予算約6000万円（プロジェクト費用は含まず）をスポンサー収益で獲得、自走する活動体として運営。約50個のプロジェクトが推進され、新産業・新事業・スタートアップを次々と創出
- 企業版ふるさと納税やその他交付金・補助事業等を含む自治体施策との連携が拡大中。企業のみならず、アカデミアからも注目され、日本学術会議若手アカデミーを中心に「未来実装学」の実装が推進されている
- 「国内最大級」だけではなく、産官学民のインタープレナーが活躍し、コレクティブな活動を通じて（大きな）インパクトを創出し続ける、質的にも国内外でのトップクラスの「リビングラボ」への発展を目指す

リビングラボ開発・運営 | 滋賀のこれからを共に創るco.shiga.5

概要

事例

一般社団法人co.shigaを設立し、越境と共創で滋賀の未来を構想中

「co.shiga」の取り組みは単なる地域活性化策にとどまらない、新しい社会システム構築の試みとして非常に興味深いとの評価

(株式会社メディアインキュベート運営 CHALLENGER/産業創造の挑戦者たちより)



Service 提供サービス



コミュニティ形成と コンソーシアム設立

- 2024年7月 一般社団法人co.shigaを設立
※設立時社員は村田製作所、滋賀銀行、平和堂、SUNDREDから選出



事業化支援

- 会員企業にはプロジェクトの相談、プロジェクト創出の伴走支援、イベントでの優先的な企画・登壇機会、その他イベント等の優先的案内などのメリットを提供
※会員クラスによって変動



各種イベントの企画～運営

- SUNDREDのネットワークを活かした有識者・実践者をゲスト・審査員として招聘し、イベントの質と満足度を大幅に向上
- 対話を交えた双方向のイベントにより参加者全員の当事者意識・主体性を引き出す

Case

一般社団法人co.shiga主催
「まちづくり・コミュニティ」をテーマに
登壇者と会場が共創

co.shiga.5 コードットシガ ドットファイブ

History

co.shiga.5設立の背景、これまでの活動

- 2023年 村田製作所の依頼を受けてSUNDRED・村田製作所を中心に構想の検討を開始
- 複数回のワークショップ、ミートアップおよび、個別の対話を通じて、自治体およびその他多様なセクターのコアメンバーの巻き込み、リビングラボ構想の詳細化、トリガーとなるプロジェクトの検討を推進
- 2024年7月 一般社団法人を設立
- 隔月でイベント (co.shiga.5) を開催。地域の課題、自治体の施策、企業・スタートアップのソリューション、アカデミアの研究などを掛け合わせてプロジェクトの創出を推進



co.shiga.5

5 伝える、繋がる。
共創する。

5人が持つ、事業を伝える5分間。
あなたが持つ、5つの選択肢。

プレゼンテーション後
5つの選択肢を会場の
参加者が提示し、
登壇者と繋がるができます。

Project

大規模・中規模・小規模のプロジェクトをバランス良く設計し推進



【野洲川流域ネイチャーガバナンスプロジェクト】

野洲川の上流から下流に至るまでの自然環境・自然資本の利活用・生物多様性の状況を把握し、流域全体での自然資本の維持・発展のために複数のプロジェクト群を創出。水源保全・森林整備/活用・スマート農業・サーキュラーシティ



【データにもとづくまちづくり】

人流データ分析等を活用し、地域における交通・移動の課題解決、にぎわいの創出、経済活性化に向けたディスカッションを行い、取り組むべきイニシアティブを特定の上、複数のプロジェクト群を創出。中山道の再生、商業エリアの活性化、新開発にともなうエリアプランニング等



【教育・子育て・その他】

地域企業・地域コミュニティの課題感・活動を共有し支援者等とのマッチングを推進。これまでに「教育」「子育て」「コミュニティ形成」等のテーマでピッチ&マッチングを行った。活動を集約した大・中規模プロジェクトの組成も検討

SUNDREDが提供する各種サービスに関する無料相談やご質問はこちらからお問い合わせください
担当者より1週間以内にご連絡いたします

https://sundred.co.jp/contact_form/

